

一 般 質 問 通 告 書

令和4年8月16日

議 会 議 長 様

議席番号 4 番

議員氏名 野 口 俊 彦

質 問 事 項	質 問 要 旨	指 定 答 弁 者
1. 新町長の施政方針を問う	<p>令和4年8月8日より新町長としてのまちづくりがスタートしました。町長は選挙公約として、「杉戸町の新しい未来に向けて」をテーマに、医療、教育、道路、農業の4つの優先施策、また9つの課題を掲げスピード感をもって強力に推進していくとしています。</p> <p>これら政策の具体的な取組方法について、以下伺います。</p> <p>(1)「中核病院を東武動物公園駅周辺に誘致し、医療過疎を解消し町民の安心を担保」としているが、誘致先や誘致する医療機関など病院誘致に向けての構想は。</p> <p>(2)「小中学校の給食費を段階的に無料化」としているが、多額の財源確保に向けたプロセスは。</p> <p>(3)「東武動物公園駅東口通り線の早期実現」を掲げているが、道路周辺地域には空き家や空き店舗などの遊休不動産が点在している。そこで、中心市街地の活性化を図るための解消策の一つとして、リノベーションまちづくりなどと一体性をもって推進する必要があると思うが見解は。</p> <p>(4)「農道整備に地方創生整備の枠組を活用」としているが、具体的な取組内容は。</p> <p>(5)「杉戸農業高校と大学農学部等と連携」の構想は。</p>	町長

8月16日 午前・午後 1時55分 受理

質問事項	質問要旨	指定答弁者
	<p>(6) 施策を進める上では、財政の健全化が最も重要な課題であると認識している。スピード感をもった対応やこれまでの取組を大胆に変えていく姿勢など、持続可能な財政運営が維持できるよう財政の健全化を重点的に取り組む考えは。</p> <p>(7) 町では、住みよいまちづくりを推進するため、様々な事業を展開しているが、新町長として事業の必要性、有効性、費用対効果などを十分検証するため、改めて事務事業の総点検を実施する考えは。</p> <p>また、町の最上位計画である第6次総合振興計画との整合性・継続性の見解は。</p> <p>(8) 町長マニフェストを作成し、進捗状況の公表に努めていく考えは。</p>	